

～ 一隅を照らす運動 地球救援事業 ～

ラオス学校建設活動の報告

一隅を照らす運動総本部は、「国の繁栄の基礎は教育から」というラオス政府の考えに呼応して現地で活動を続けるボランティア団体「BAC仏教救援センター（以下、BAC）」を通じて、1992年より「ラオス学校建設プロジェクト」を展開しました。

BACは、仏教の布施と慈悲の精神によって活動を進める国際協力団体で、タイにおけるカンボジア難民の支援をきっかけとして1982年に発足。バングラデシュにおける医療支援、タイ東北農村部におけるガン撲滅支援（一隅を照らす運動総本部からは現地へ医療巡回車を寄贈）に続いて、ラオスでの小学校校舎建設や寄宿舎を建設する活動を行い、これらの建設作業を手伝うスタディーツアーも実施してきました。

一隅を照らす運動総本部では、BACの活動に協同して「タイ・ラオス交流親善視察団」を派遣し、学校建設費用を支援すると共に、「ラオス学校建設団」を派遣して現地での実践活動にも取り組んできました。

この視察団及び建設団派遣の活動は1992年度から2018年度まで行われ、中学校、小学校、幼稚園など合計27校の建設に寄与し、支援総額は7,062万円（その多くは教区や団体などからの指定寄付によるもの）に上りました。また文房具や玩具等も寄贈するなど、ラオスの教育環境の改善に貢献してきました。

期間中に視察団及び建設団に参加・派遣した人は、延べ約370人に及びます。特に建設団に参加いただいた若い人たちには、学校建設の体験を通じてラオスの子どもたちや村人と交流することなどによって、教育の大切さや本当の豊かさとは何かを学び、また道中で立ち寄るタイのドゥアンプラティーブ財団でのスラム視察等を通じて、繁栄がもたらす格差社会の問題など国際的な広い視野を養うと共に、一隅を照らす運動の精神を学んでいただく機会を提供することができたと思います。

しかしながら、時代の流れに伴い、ラオス国内情勢は周辺国の経済支援や大企業による教育支援事業の展開等により、近年大きく様変わりしました（都市部は発展著しいものの、僻地の状況はあまり変わってなく、両者の格差は拡大し、教育事情も解決したわけではありません）。

このような事情により、一隅を照らす運動は発足50周年を迎える2019年度を前に、これまで行ってきたラオス学校建設支援活動を終了することにしました。

一隅を照らす運動総本部が、ラオス学校支援を始めてから今日まで30年近くが過ぎ、

この支援活動によって建設された学校などが次第に老朽化していることも考えられます。

BACは、ラオスで不足している学校数を増やすことを目的としているため、建物の完成と現地への引き渡しをもってプロジェクトを終了し、その後の校舎の管理運営などには関与しないという立場を取っています（自主的な管理運営が可能で、調度品なども自己調達できることが学校建設の要件）。加えて、建設地の多くが支援の届きにくい僻地であるため、BACは一部を除き、これまでに建設した学校等の詳しい追跡調査は実施しておらず、一隅総本部としても詳しい現状を把握することが出来ませんでした。

皆さまの善意やご協力によって完成した学校が、現地の人たちによる適切な修理などが重ねられ、これからも現地の教育に寄与していくことを期待します。また、建設団に参加した方たちがその経験を生かして、今後も社会に貢献くださいますよう願います。

ラオス交流親善視察団・学校建設団 派遣記録

◆交流親善視察団 ●学校建設団

◆1993年2月16日～23日 タイ・カンボジア仏教救援現地視察団を派遣。タイにて仏教救援センター（以下、BAC）に学校建設支援金目録を贈呈。

◆1994年2月21日～27日 第3回タイ・ラオス交流親善視察団6人を派遣。ソムマイ小学校を視察。BACへ小学校建設支援金とラオス仏教書復刻支援金を寄付。

◆1995年2月14日～20日 第4回タイ・ラオス交流親善視察団を派遣。ラオス仏教会へ僧侶養成学校支援金を寄付。完成したソムマイ小学校を訪問。

●1995年11月4日～5日 一隅総本部、タイ・ラオスを訪問。シェンクワン州に僧侶養成学校（中学校）の落成・贈呈式に出席。

◆●1996年2月13日～21日 第5回タイ・ラオス交流親善視察団並びに第1回ラオス学校建設団17名を派遣。13～21日までビエンチャン市ノンチャオ小学校の建設作業に従事。

●1997年3月8日～18日 第2回ラオス学校建設団を18名



を派遣。ドンサウッド小学校の建設作業に従事。

◆1997年3月9日～15日
第6回タイ・ラオス交流親善視察団15名を派遣。ターサン小学校落成式に出席。ノンタエ小学校・ソムサマイ小学校・ノンチャオ小学校・ドンサウッド小学校を視察。別に岡山から5名参加。



◆1998年2月17日～24日
第7回タイ・ラオス交流親善視察

団17名を派遣。ノンチャオ小学校で交流会。ドンサウッド小学校・ノンウァイ小学校を視察。タム小学校（東京教区第1部支援）、ダンシー小学校（東京教区支援）贈呈式、アカット幼稚園（岡山教区本性寺支援）贈呈式に出席。

●1998年3月7日～17日 第3回ラオス学校建設団を19名を派遣。ノンウァイ小学校の建設作業に従事。

◆1999年2月25日～3月4日 第8回タイ・ラオス交流親善視察団を8名を派遣。ビエンチャンの学校建設現場視察、シェーメン小学校落成式に出席。別に神奈川団15名が参加。

●1999年2月25日～3月8日 第4回ラオス学校建設団25名を派遣。ビエンチャン県ナーサ小学校の学校の建設作業に従事。シェーメン小学校の贈呈式・交流会を開催。ノンウェイ小学校を視察。

●1999年5月12日～17日 ナムドゥア小学校（東京教区支援）贈呈式に一隅総本部次長が出席。

◆2000年2月25日～3月2日
第9回タイ・ラオス交流親善視察団8名を派遣。ナーサ小学校（東海教区支援）の贈呈式と交流会開催。アカット幼稚園、シェーメン小学校を視察。別に東海教区団18名が参加。

●2000年2月23日～3月6日
第5回ラオス学校建設団25名を派遣。ノンサワン小学校（茨城教区支



援)、ケンドーン中学校(山形教区立石寺支援)の建設作業に従事。贈呈式・交流会を開催。ノンवाई小学校、ナーサ小学校を視察。

●2001年2月21日～3月5日 第6回ラオス学校建設団23名を派遣。ドーンヘン小学校建設作業従事並びに贈呈式に出席。ノンサワン小学校の視察並びに交流会を開催。



◆2001年2月23日～3月2日 第10回タイ・ラオス交流親善視察団9名を派遣。ラオス教育省との交流会、ノンサワン小学校視察・交流会開催。ドーンヘン小学校建設作業にも参加。

◆2002年2月18日～25日 第11回タイ・ラオス交流親善視察団18名を派遣。アヌ幼稚園・シエーメン小学校の視察、ドントウン小学校(神奈川教区寺庭婦人会支援)・ナーター幼稚園の贈呈式を開催。

●2002年3月7日～16日 第7回ラオス学校建設団20名を派遣。フゥアイマート小学校の建設作業に従事。現地の子供との交流会を開催。

●2002年4月18日～22日 一隅総本部がフゥアイマート小学校贈呈式に参加。ドンサウッド小学校を視察。

●2003年1月15日～1月21日 第12回タイ・ラオス交流親善視察団派遣中止。

●2003年2月13日～23日 第8回ラオス学校建設団16名を派遣。ナーハイ小学校の建設作業に従事。現地の子供との交流会などを開催。

●2003年5月14日～18日 一隅総本部がナーン郡教育センター落慶式典に出席。



●2004年3月3日～3月10日 第13回タイ・ラオス交流親善視察団、鳥インフルエンザのため派遣中止。

●2004年2月29日～3月10日 第9回ラオス学校建設団26名を派遣。へー中学校の建設作業に従事し、贈呈式を開催。

◆2004年12月5日～10日 第14回タイ・ラオス交流親善視察団13名を派遣。へー中学校視察、ナーサワン小学校の贈呈式を開催。

◆ 2005年2月 第10回ラオス学校建設団派遣を治安悪化のため延期。

● 2007年2月24日～
3月5日 第10回ラオス
学校建設団22名を派遣。
シヴィライ中学校村建設作
業に従事。同校贈呈式、交
流会を開催し、ナーハイ小
学校を視察。

● 2009年11月4日～
8日 一隅総本部長と神奈
川教区有志10名がシェー
ンメン小学校図書室の落成式に参加。

◆ 2010年11月2日～6日 第15回ラオス交流親善視察団7名を派遣。ドンサワ
ッド小学校、ノンウアイ小学校、ノンニャオ小学校、ソムサマイ小学校、シェーメン小
学校、ナーター幼稚園を視察。

● 2018年9月27日 ラオス・チェンカーン村小学校の落慶引渡式に一隅総本部長
他が出席、現地視察。これをもって、これまで行ってきた建設支援活動を終了した。



(令和3年12月
一隅を照らす運動総本部 作成)